

標記爭議ニ就テハ既依ノ心其ノ後ノ経過左記ノ通り

一 経過

(1) 勞働者側

A 八日列記ノ如キニュースヲ作成頒布セリ

B 各支部代表者ノ連絡ヲ受ケ本部ニ結集シ居ルノ地何等ノ行動ナシ平静ナリ

(2) 事業主側

罷業不参加者三名ヲ督シテ營業ヲ繼續シ居レルカ不況ノ際故罷業ニ依リ何等ノ保障ヲ受ケス

(3) 交渉状況

A 八日午後四時北分京橋區銀町十條藤和吉方ニテ事業

主代表東京縣田沼業組合幹事馬場伊之助全組合事務長佐藤貞光ト勞働者側神奈川縣聯合会森榮一ト会見シ

事業主側ハ仕込金四十九円ヲ折衝ノ結果事業主側ハ五十四円ニ勞働者側ハ五十五円ニ譲歩シタルモ結局再会シ約シテ一先会見シ了レリ

B 十日午後五時ヨリ前記藤和吉方ニ於テ事業主側ハ前記二名勞働者側森榮一新井兵六郎酒井高一郎ト会見

仕込金問題ニ付交渉シ勞働者ハ態度強硬ニシテ譲歩スルコトを以テ更ニ船体破損ノ積荷損害ニ対スル賠償問題ヲ提起シテ折衝シタルニ結局事業主側代表